



せんせき 穿石

令和 8年 3月号班回覧

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

卒業式 未来への約束 旅立ちの一步

令和8年3月1日(日)



3月1日(日)、春の訪れを感じさせる穏やかな日差しの中、卒業式を厳かに挙行いたしました。当日は猿子恵久雫石町長様をはじめ、多くのご来賓の皆さまに温かく見守られ、会場には祝福の気持ちが満ちあふれていました。晴れやかな表情で入場した21名の卒業生は、これまでの努力を胸に、堂々と学び舎を巣立っていきました。

一人ひとりが自ら描いた進路目標を達成し、その姿は未来への確かな希望そのものです。こうして無事に卒業の日を迎えられたのは、地域の皆さまの変わらぬご支援のおかげです。日頃より温かい励ましやご協力を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。

卒業生たちがこれから歩む新しい道が、それぞれの輝きと笑顔で満ちたものでありますよう、心より願っております。

卒業式に先立ち、2月27日(金)には同窓会入会式が行われました。式では、佐藤広志同窓会長様より、温かいお祝いの言葉をいただき、記念品として卒業証書フォルダーが贈呈されました。

同窓会の一員として迎えられたことで、卒業生たちにとっても新たなつながりと誇りが生まれ、大きな励ましとなりました。

虹色コンパス発表会

総合的な探究の時間



2月18日(水)、今年度の「虹色コンパス」で後期より取り組んできた「マイプロジェクト」の成果発表を行いました。

「マイプロジェクト」は、自分の好きなことや興味を生かし、誰かを幸せにすることを目的とした活動で、ボランティアや各種イベントへの参加など、多彩な取組が見られました。

当日は11名のゲストをお迎えし、発表や意見交換を通して学びを深める貴重な機会となりました。来年度もいっそう、探究活動・キャリア教育の充実を図っていきます。

モビリティ・DXハイスクール 2025



2月10日(火)、一関工業高等専門学校様と岩手三菱自動車販売株式会社様のご協力のもと、今年度も「モビリティ・DXハイスクール」を開催しました。

2年生がEV教材「PIUS」を用いて、協働しながら分解・組み立て作業に取り組み、課題解決型学習(PBL)を取り入れた実践的な学びを深めました。

作業の中では、役割分担や意見交換を通じて、電気自動車の構造だけでなく、チームで問題に向き合う姿勢や主体的に考える力も育まれました。

生徒たちは、試行錯誤を重ねながらも最後まで熱心に取り組み、技術への理解と興味を一層高めていました。

活動終了後には修了証が交付され、達成感に満ちた表情が印象的でした。

R7年度 第2回学校運営協議会



1月28日(水)、令和7年度第2回学校運営協議会を開催しました。授業参観後の協議会では、令和7年度の経過報告および各種取組状況について説明し、大橋良二会長様をはじめ、委員の皆さまから建設的で示唆に富むご意見・ご助言をいただき、貴重な視点をいただくことができました。

R7年度 公営塾



雫石町の補助を受け、雫中/雫高連携公営塾「しずくしい虹の丘公営塾」を、6月から1月まで、全23回開催しました。雫石高校を会場に、雫中・雫高生あわせて延べ73名が参加し、同じ教室で学び合う取組が展開されました。学習への真剣な姿勢が交錯する空間には、互いに高め合う力強い学びの雰囲気、未来へ向かう若者の可能性を感じさせる場となりました。

3年生進路講演会



2月18日(水)、盛岡新卒応援ハローワークより阿部光法様をお迎えし、卒業を控えた3年生を対象に、早期離職防止を目的とした進路講演会を実施しました。また、同日、1・2年生を対象に、3年生が自身の進路実現に向けた取組を語る「3年生の話聞く会」も開催しました。これに先立ち、2月12日(木)には、本校卒業生が在校生のために来校し、就職後の実体験をもとに講演を行いました。社会で活躍する先輩の言葉は説得力にあふれ、1・2年生の将来への意欲をさらに高めていました。

この一連の取組を通して、本校では学年の段階に応じた多彩な進路指導を実践し、生徒一人ひとりが自らの未来を主体的に描く力を育てています。

雫高ランチ



本校では、雫石町の補助のもと、希望する生徒を対象に昼食の副食として「雫高ランチ」を提供いただいております。

今年度も、地元の味を届けてくださる道の駅雫石あねっこ様に多大なお力添えをいただきました。さらに、毎日のメニューに加え、一言メッセージまで添えていただき、生徒たちは温かい心遣いに励まされながら学校生活を送ることができました。

卒業を控えた3年生は、その感謝の思いを形にすべく、心を込めた色紙を作成しました。

読書学習

「Z世代が明日の海と語ってみた話」



本校の畠山美帆養護教諭が、海の環境問題をテーマにした授業を実施しました。寿司のネタや海の写真をきっかけに、岩手の海の恵みについて考え、高校生が制作した海の教科書「Z世代が明日の海と語ってみた話」を読みながら、海の課題について学びました。

さらに、国語や保健の授業でも社会貢献や環境問題について考えるなど、学びを広げています。

雪んこ見守り隊



1・2月、「雪んこ見守り隊」に、1年生8名、2年生7名、3年生1名が参加させていただきました。ご指導いただいた方々に、心より感謝いたします。

今年度も大変お世話になりました。
令和8年度もよろしくお願いいたします。